

道の駅 びえい「白金ビルケ」



白金温泉や青い池などの観光スポットから程近い「白金ビルケの森インフォメーションセンター」が今年5月、道の駅びえい「白金ビルケ」としてリニューアルオープン。町の様々な情報を発信するほか、有名アウトドアブランドのショップや地元食材のハンバーガーショップなどを備え、美瑛観光をより楽しめる施設に生まれ変わりました。



私が
お答え
します

丘のまちびえい
活性化協会 主事
沼尻 一樹さん

アクセス

- 住 所：上川郡美瑛町字白金（道道十勝岳温泉美瑛線沿い）
- 電 話：0166-94-3355
- 営 業：9:00～17:00、BETWEEN THE BREADは～18:00（冬季変動あり）
- 休館日：年末年始（12/31～1/3）

Q. 道の駅びえい「白金ビルケ」の概要を教えてください

A. 美瑛町観光の発祥の地である白金地区へと続く道道十勝岳温泉美瑛線は、美瑛町の町木・白樺（ドイツ語で「ビルケ」）が美しく樹生し、通称「白樺街道」とも呼ばれています。当道の駅は、美瑛町白金地区の道道沿いに面していることから、地区の名称と白樺の名をとり、「びえい『白金ビルケ』」と命名されました。

施設は、第7回（平成6年）北海道赤レンガ建築賞を受賞した「旧白金インフォメーションセンター」を建築当時のイメージそのままに改修。また新たに、外壁の一部に美瑛軟石を用い、内装には美瑛産のカラマツ材を使用した施設を増設しています。

増設した施設内には案内カウンターを設置し、専属観光コンシェルジュによる各種観光情報を提供。80インチの大型モニターによる観光案内やVR（バーチャル・リアリティ）で町の魅力を紹介しています。そのほか、ピエティフル商品（※）や青い池関連商品など、美瑛ならではの特産品・お土産も販売しています。

飲食はハンバーガーショップ「BETWEEN THE BREAD」の、美瑛産食材をふんだんに使ったできたてハンバーガーがおすすめ。「森のピクニック」をコンセプトに掲げ、敷地内の広場などで味わえるほか、店内に30席のイートインスペースも備えています。



BETWEEN THE BREADの店内

そして「美瑛町白金ビルケ THE NORTH FACE コーナー」では、高品質、高性能なウェアやグッズを販売。四季折々のアウトドア・スポーツスタイルを提案し、近郊フィールドを舞台にしたアウトドア・アクティビティのイベントや体験ツアーも行っています。



オシャレなアウトドア用品がそろうTHE NORTH FACE コーナー

Q. おすすめ観光スポットや自然環境など、周辺地域について紹介してください。

A. 近年大人気なのが「青い池」です。水面が青く見える不思議な池で、立ち枯れのカラマツが幻想的。国内外から多くの方が訪れています。

美瑛町から登れる美瑛富士と十勝岳は、登山だけでなく紅葉スポットとしても人気。望岳台からは雄大な十勝岳連邦が間近に見られます。

白金地区には源泉掛け流しの「白金温泉」があり、名湯とともに新緑や紅葉、雪景色が楽しめます。

Q. 読者へのメッセージをお願いします。

A. 今年9月からロードバイク・クロスバイクなどのレンタルを開始。観光スポットを巡るおすすめルートもご案内しており、手ぶらでサイクリングが楽しめます。

白金エリアには十勝岳、白金温泉、青い池などがあり、四季折々の景観とアクティビティが楽しめますので、こちらでぜひ、ゆったりとした時間をお過ごし下さい。

（※）美瑛町の厳選された特産品だけを集めたプレミアムブランド